

白子町都市マスタープラン

～都市マスタープランの素案が完成しました～

令和6年12月 発行

平素より町政に対するご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。

vol.1（令和6年6月発行）では、「全体構想」（目指す町の姿）の概要をお示ししました。今号では、その続編にあたる「地域別構想」と「まちづくりの推進方策」の概要を紹介します。

また、この度都市マスタープランの素案が完成しました。そこで、令和6年度末の改定を目指し、12月16日（月）より町公式HPを用いたパブリックコメント（意見募集）や町役場正面玄関でのパネル展示を実施し、みなさんのご意見を伺い、プランの参考とさせていただきます。

みなさんと一緒によりよい都市マスタープランをつくりあげていきたいと考えておりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1 白子町はこのような町の姿を目指します（vol.1のおさらい）

以下のまちづくりの方向性のもと、白子版コンパクトシティを進めることでみなさんの生活の利便性を維持・向上させ、都市経営の適正化を図っていきます。

いきいきと暮らしやすく、訪れたい白子版コンパクトシティの実現

まちづくりの
5つのテーマ

暮らし

健康

交流・経済

環境・エネルギー

安全・安心

5つのテーマ別の方針の重ね合わせから、
将来の白子町にふさわしい都市構造を導き出す

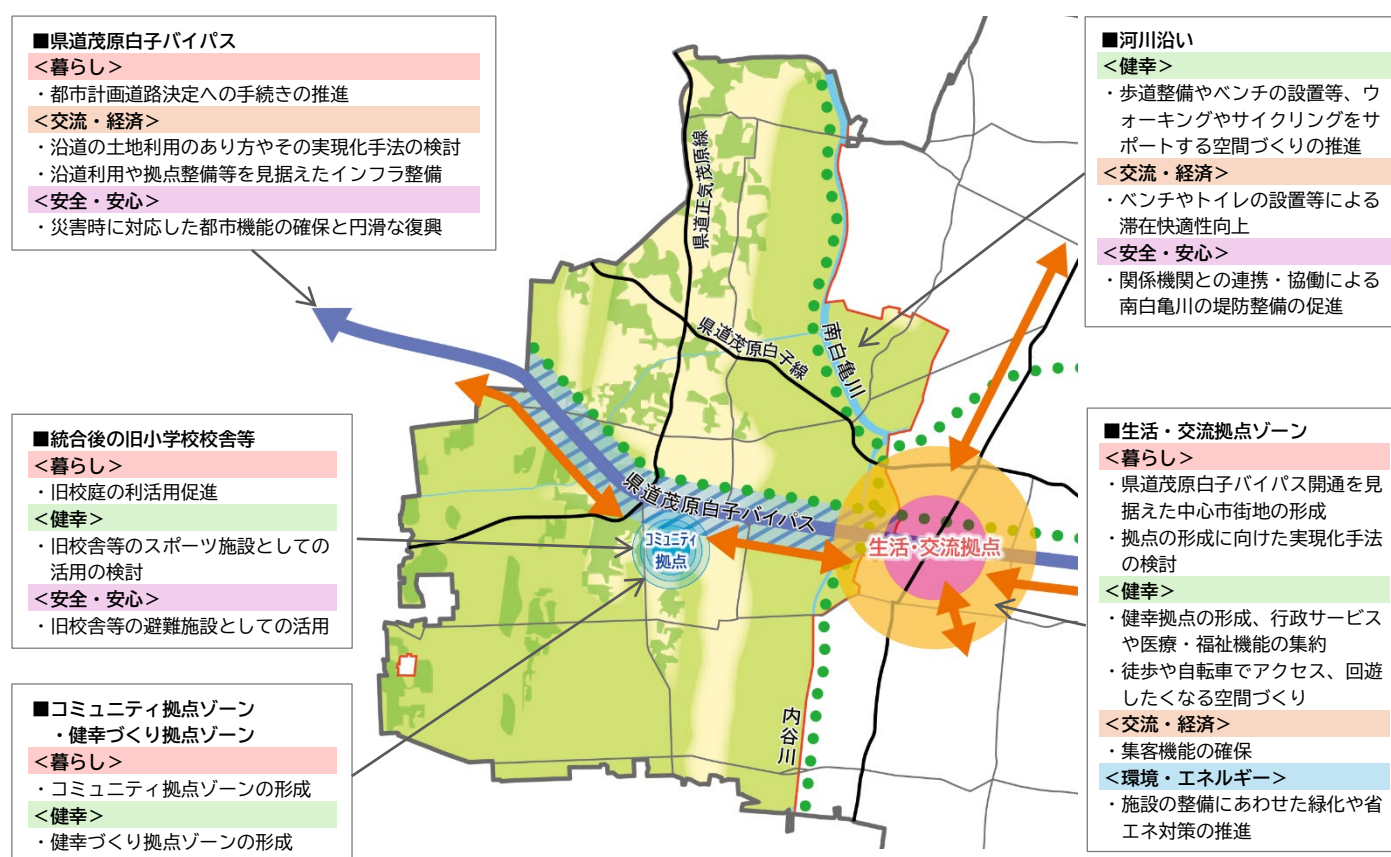
将来都市構造図（案）



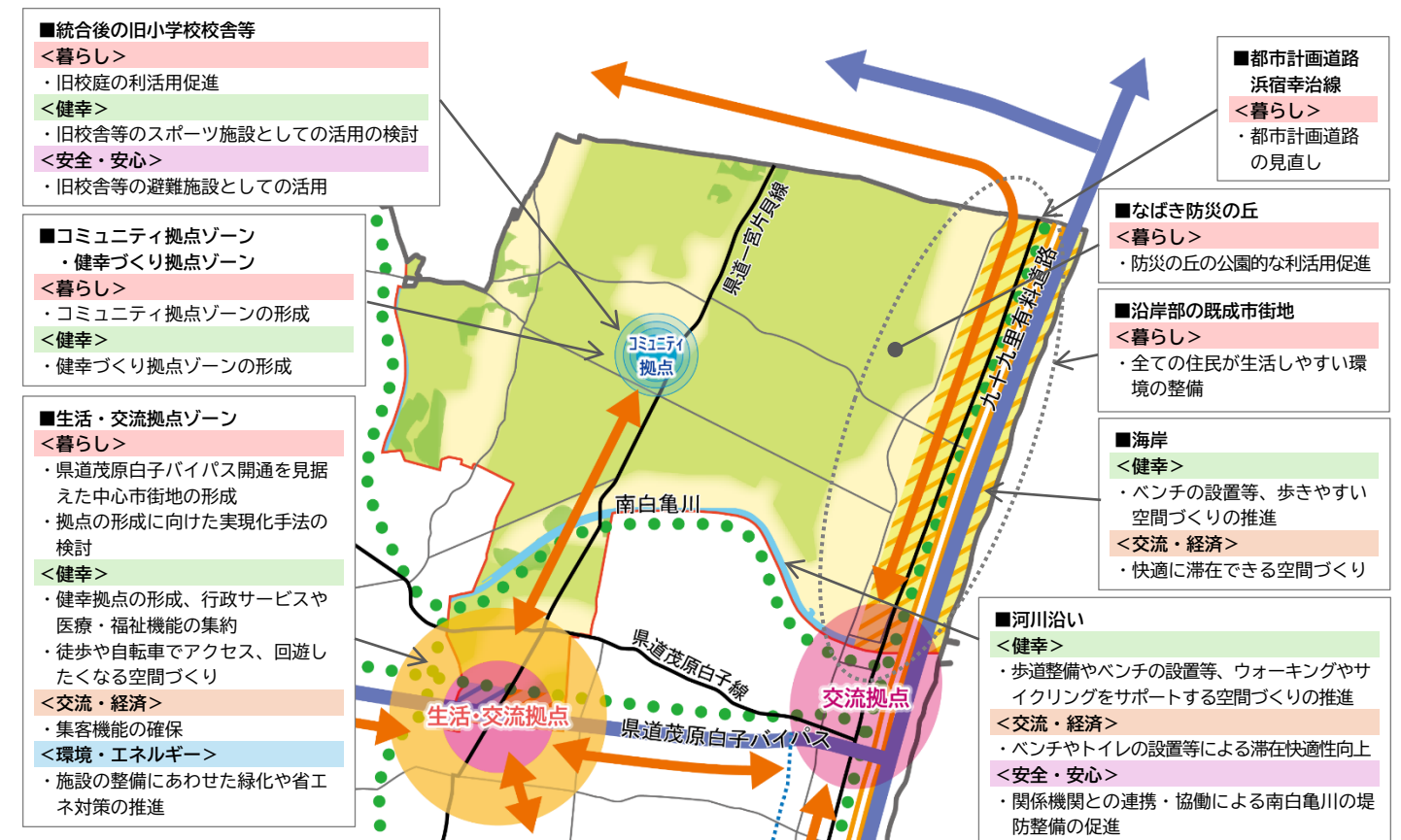
地域別構想では、概ね合併前の旧町村界によって白子町を3つに区分し、各地域の将来像、特徴と課題、まちづくりの方針を示します。



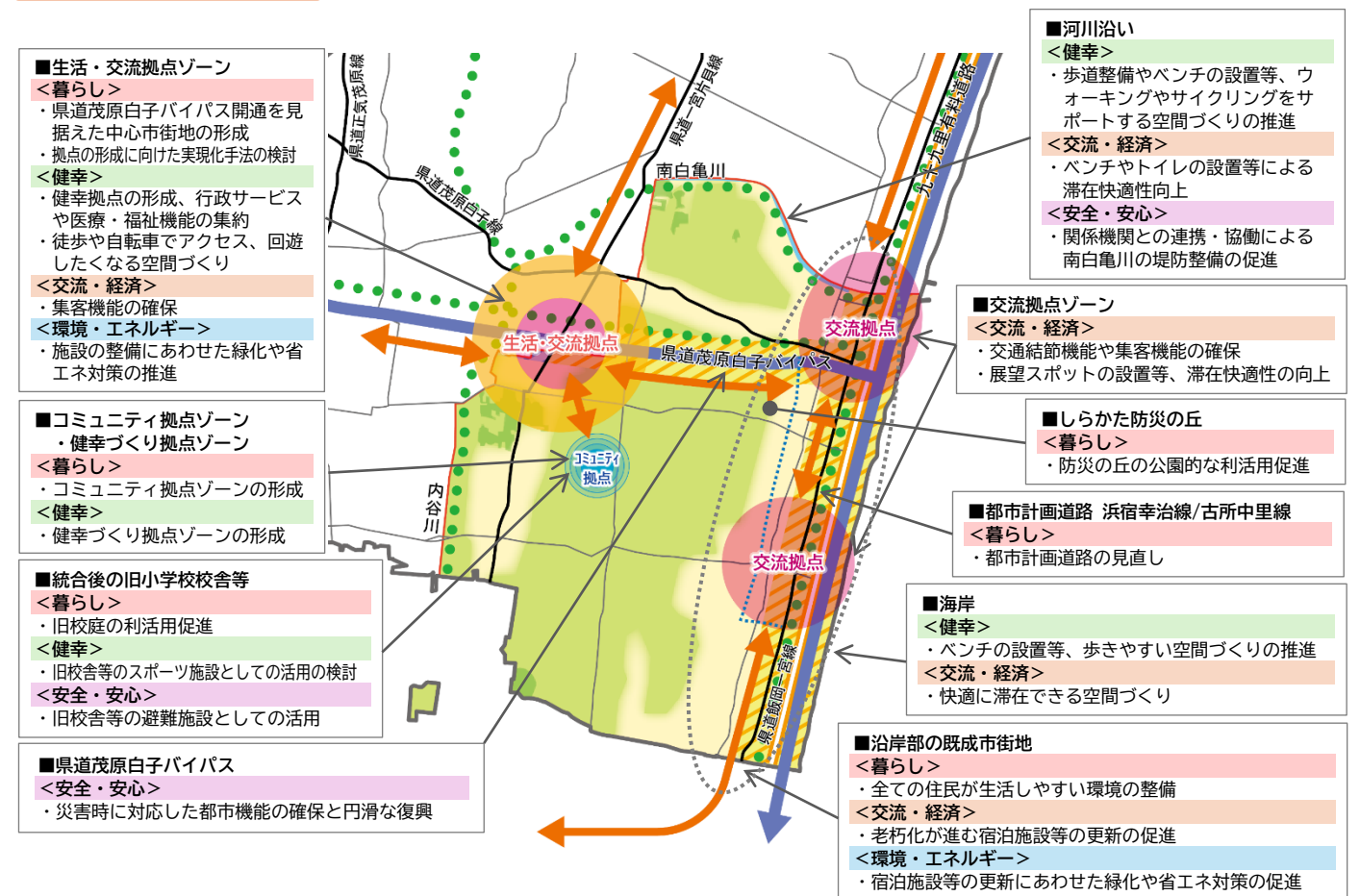
関地域の将来像 「新たなにぎわい・活力と歴史文化が共生するまち」



南白亀地域の将来像 「豊かな水と緑に囲まれた、ゆとりと潤いのあるまち」



白潟地域の将来像 「来訪者をもてなし、にぎわいと活力があふれる交流のまち」



白子町が目指す将来像の実現に向け、「5つのまちづくりのテーマ」のうち複数のテーマにまたがる取組や喫緊の対策が求められる取組を「主要プロジェクト」に位置づけ、これらに取り組んでいきます。

主要プロジェクト	行政の役割	町民・事業者との関係性
1) 白子版コンパクトシティの実現に向けた拠点形成	・立地適正化計画の策定による都市機能の誘導 ・拠点形成に向けた都市計画の見直し ・地域公共交通の維持・再編・発展 等	・町民や事業者等との合意形成に向けた機会づくり ・立地適正化計画の策定に向けた関係者（商工会、公共交通事業者等）との（仮）策定委員会の設立 ・拠点への民間活力の誘導 等
2) 県道茂原白子バイパスの整備促進とその沿道利用	・早期整備に向けた事業主体や関係機関との連携 ・沿道利用に向けた都市計画の見直し ・沿道利用を見据えたインフラの確保 等	・ニーズ把握に向けたサウンディング調査の実施 ・沿道への民間活力の誘導 ・周辺環境との調和や省エネ対策等の要請 等
3) 水災害（河川氾濫、津波）に対する対策の強化	・立地適正化計画による防災指針の策定 ・河川管理者等と連携したハード・ソフト両面による水災害対策の強化 ・流域治水に向けた周辺市町村との連携強化 等	・避難訓練の実施や備蓄の確保など日常からの備えの強化に向けた地域との連携 ・ハザードマップ等によるリスクや避難行動の周知 等
4) 公共施設の適正なマネジメントの推進	・公共施設の適正配置や機能更新等のマネジメントの実施 ・地域資源の魅力向上や情報発信 ・既存ストックの有効活用 等	・町民や事業者等との合意形成やニーズの把握に向けた機会づくり ・民間活力の誘導に向けたサウンディング調査の実施 ・地域資源の適正な維持管理に向けた町民等との連携 等

以下の日程でパブリックコメントとパネル展示を行います。

令和6年12月16日（月） ～ 令和7年1月17日（金）

パブリックコメントの意見書は、町役場へお持ちいただくか、郵送・FAX・メールでご提出いただけます。また、パネル展示は町役場正面玄関にて実施します。詳しくは町公式HPや広報12月号をご覧ください！

■お問い合わせ先：白子町建設課 地籍都市計画係

電話：0475-33-2116 FAX：0475-33-4132 メール：kensetsu@town.shirako.lg.jp